

牧田 紗季 “こころの奥には何がある”

2020年6月3日(水)~6月7日(日) 会期中無休

時間: 12:00-19:00 最終日は17:00まで

*レセプションパーティーはございません。

*急遽展示日程の変更等がある場合がございます。

ホームページやSNSをご確認の上、
ご来廊下さいますようお願い申し上げます。



“夜な夜な”
ポリエステル画布に岩絵の具、水干絵の具
1167×900mm
2020
(部分)

s+arts (スプラスアーツ) より、牧田紗季による個展「こころの奥には何がある」の開催をお知らせいたします。

牧田紗季は、現実の世界で生活することによって生じた心の澱(よどみ)を絵画に昇華させたいという思いから、重力から解放された夢の中のような浮遊感のある情景を、日本画の技法を用いて描きます。

誰もが持っているであろう漠然とした不安や孤独感、言いようのない悲しみや痛みは、心の奥底にしまい込まれ、澱となって蓄積していく、と牧田は考えます。夢のような世界への憧れを作品に織り交ぜながら、現実で生じた負の感情を形にするようにして作品を制作しています。これは、作家自身にとって作品制作そのものが、ある種の現実逃避願望の現れとなっているのかもしれませんが。しかしながら、同じく鑑賞者にも、無意識のうちに溜めこめてしまっている心の澱を、少しでも軽くできるようにと願い制作された牧田の作品は、日本画の落ち着いた色味と質感により、美しく、どこか希望を求めるようにも見受けられます。

牧田にとって3年ぶりの個展となる本展では、心の中に散り積もった澱から、少しずつ丁寧に掬い上げるようにして出来た小作品や、標本のように保存されているものなど、心の奥に潜んでいる様々な要素を採集するようにして制作された作品も発表いたします。これを機に是非ご高覧くださいませようお願い申し上げます。

牧田 紗季 Saki Makita

1990 鹿児島県生まれ
 2013 京都精華大学 芸術学部 造形学科 日本画コース 卒業
 2015 多摩美術大学大学院 修士課程 絵画専攻 日本画領域 修了
 現在 愛知県在住

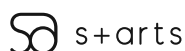


個展

- 2016 「つめたいまどろみ」画廊・珈琲Zaroff(東京)
 2015 「白昼夢と投身」アートスペース88(東京)
 「耳鳴りの間(東京)」ギャラリー椿(東京)
 「耳鳴りの間(大阪)」アートスペース亜蛮人(大阪)

主なグループ展

- 2020 「アートの子カラ」伊勢丹新宿店(東京)
 「山本冬彦が選ぶ若手作家小品展VI」枝香庵(東京)
 2019 「思い思いのプロフィール」artTruth(東京)
 「KENZAN2019」新宿パークタワー(東京)
 「素材と内面」s+arts(東京)
 2018 「式日」ギャラリー子の星(東京)
 「Roppongi α Art Week」Shonandai Gallery(東京)
 2017 「羅針盤セレクション」アートスペース羅針盤(東京)
 2016 「spring show」ギャラリー椿(東京)
 2015 Rieko Honma Photo Exhibition「Sink Into The Dream」ゲスト出展 / gallery NIW(東京)
 2014 「Octet-2014 多摩美術大学大学院 日本画専攻2 年生展-」佐藤美術館(東京)
 「欲望少女」デザインフェスタギャラリー(東京)
 「狂気乱舞」アートコンプレックスセンター(東京)
 2013 HOTサンダルプロジェクト「2013未来の収穫祭」丸亀市生涯学習センター(香川)
 「2013 ユニグラバス小品展」ギャラリーUG(東京)



〒106-0032

東京都港区六本木 7-6-5

六本木栄ビル 3F

TEL&FAX 03-3403-0103

MAIL info@splusarts.com

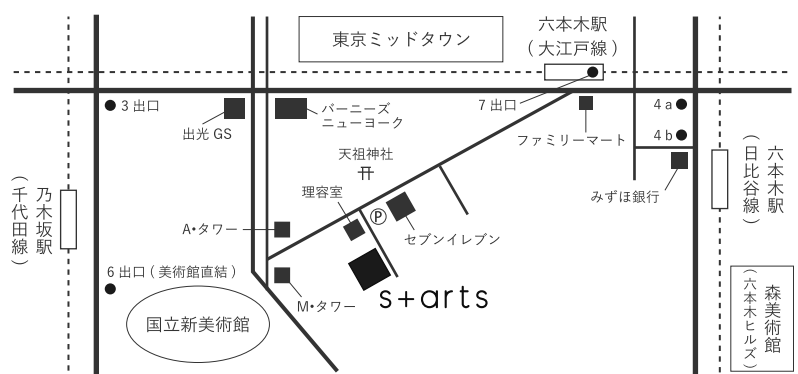
WEB www.splusarts.com

f www.facebook.com/splusarts

i www.instagram.com/splusarts

t www.twitter.com/splusarts

www.artsy.net/s-plus-arts



東京メトロ 日比谷線 六本木駅 / 千代田線 乃木坂駅: 徒歩約5分 都営大江戸線 六本木駅: 徒歩約3分